

風 かせ カゼ

2000.10.15発行 NO.26

◇仏さまの「はたらき」は光で

お正信偈の中で仏さまのはたらきを十二光（普放無量無辺光……超日月光-乞参照）としてお示しいただいています。味わいさせていたいただきたいことです。私たちは光なしでは生きられません。光には自然光の太陽と人工光の電気の他に仏光を挙げることができます。親鸞さまはご和讃の中で「本願力に遇いぬれば空しくすぐるひとぞなき…」と、本願力（仏光）に遇うことにより空しくない人生をおくって欲しいとご教示いただきました。①ものを照らす。②闇を破る③育てる等が光の機能と考えられます。苦しい悲しい苦悶の中からも、それをばねに喜びに転ずる力、それが仏の光であり、お念仏の世界でありましょう。仏さまの智恵光・歡喜光・清浄光等々の光を浴びて、仏の願いに応えるよう、日々ご聴聞させていただきたいと念じる次第です。

◇安樂寺報恩講 11月10日(金) 午後1時

ご聖人の恩徳をたたえ報恩の誓いを新たにす年中で一番大切な法要行事です。ご法話は山田義俊師です安樂寺ご本堂にお参り下さい。

◎築地報恩講について

11月11日より16日まで6日間12日～15日の3日間は前6:30より後5:00の間4回法要があります。又15日は通夜布教といって朝まで法話があります。16日はご門主さまのご親修です。

◇今月の安樂寺伝道揭示板

仏によって
知らされた姿が
煩惱具足の凡夫
井上智勇